



西部包括イメー
キキャラクター
塩竈早夫 絵

令和3年 4月号 (第10号)
発行：塩竈市西部地区地域
包括支援センター
塩竈市清水沢1丁目12-2
電話：022 (367) 0414
FAX：022 (349) 9763

まざってみっぺし コーナー

生活支援
コーデイネーター
佐藤 雅子

地域活動が少なくなっていると言う相談が多く寄せられています。宮城県では新型コロナウイルスによる「緊急事態宣言」が県と仙台市独自で発出されましたが、実際の生活では「不要、不急の外出を控える」「手洗い・うがい・アルコール消毒」の徹底など、新しい生活様式がすでに定着しつつあります。

では、どのようにしたら活動不足を解消できるのでしょうか？

「西部包括支援センター」では、感染予防対策をしっかりとった上で、少人数からの活動を支援しています。(センター内でも実施しています)

コロナウイルスのワクチン接種が進んだ頃に、以前と同じような規模での地域活動ができるように、まずは家に閉じこもりがちの生活を解消してみませんか？

「暑さ寒さも彼岸まで」、日中の気温が上がった時間帯で、家の周囲をぐるっと一回りの散歩はお勧めです。家の中にばかりいてはお腹も空きません。外の新鮮な空気を吸って、適度に体を動かしてウイルスに負けない体を作りましょう！おしゃべりも大事です。無理して会わなくても電話でストレス解消ができますよ。



『西部包括』の活動にまざってみっぺしねー！

参加者募集中

①認知症サポーターのマスク作り



認知症サポーターのマスク作り
「ロバ (塩竈ではさくらちゃん)」を作ります。材料は全て包括支援センターで準備します。1～2時間程度で完成です。

②塩竈の昔話を一緒に読みましょう



塩竈市の昔話を一緒に読んで、その時代背景などを語り合います。

「まざってみっぺしかな？」

と思ったら、『西部包括』までご連絡ください！

4月 5月の予定

《認知症サポーター養成講座》
4月21日 (水) 15:00～16:30
5月19日 (水) 15:00～16:30

《塩竈の昔話を一緒に読んで昔語りをする会》

4月28日 (水) 15:00～16:00
5月26日 (水) 15:00～16:00

※開催場所はどちらも『西部包括』支援センターです。

新型コロナウイルスワクチン接種の詐欺にご注意！

「コロナウイルス」と耳にするようになり1年以上たち、ようやく「ワクチン接種」の話がきこえてくるようになりました。ただ、同時にワクチン接種のために必要と言う名目で、金銭や個人情報をだまし取るうとする電話が相次いでいるそうです。

コロナワクチンの接種は**無料**です。
ワクチンの接種費用は**全額公費**です。

電話などでワクチン接種のために**行政が個人情報**を求めるとは**ありません**。

不審な電話が来た、詐欺かな？と思ったら...

新型コロナウイルス詐欺消費者ホットライン
0120-797-188

最寄りの警察、または包括支援センターまでお知らせください。

※『西部包括』で上記内容の「コロナワクチン接種詐欺の注意喚起」用チラシを消費者庁・厚生労働省・警察庁発行の注意喚起を参考に作成しました。チラシが必要な方は西部包括までご連絡ください。



イートハート通信

シリーズ
権利擁護③

『成年後見制度について』 ～その2～

「任意後見制度について」
3月号に掲載した成年後見制度の、任意後見制度について解説します。

任意後見制度とは、本人が十分な判断力があるうちに、将来、判断力が不十分になった場合に備えて、あらかじめ自分で選んだ代理人(任意後見人)に、自分の生活、療養看護や財産管理に関する事務について、代理権を与える契約(任意後見契約)を公証人の作成する公正証書で結んでおき、実際に判断能力が低下した時に利用する制度です。

〈 法定後見制度との違い 〉

- ・任意後見では後見人を自分で選べます。後見人には資格は必要ありません。
- ・任意後見では後見人に同意権、取消権を与えることは出来ません。本人は後見人の同意がなくとも自由に法律行為ができます。
- ・任意後見では後見人の代理権範囲を本人と後見人の間の契約で決める事が出来ます。



セロ弾きのゴーシュ/宮沢賢治

このコーナーでは皆さんの権利や財産を守るた身近な仕組みとして「成年後見制度」について掲載していきます。

社会福祉士 伊藤 信子